

これがわたしのイチオシ動物！

～クラスの生き物図かんをつくろう～

各教科・単元：①理科…「動物のからだのつくりと運動」
②国語…「ヤドカリとイソギンチャク」「わたしのクラスの「生き物図かん」」

評価：社会科と国語科の指導内容に合わせて評価を行う。

小学理科4年 研究編P～ 「動物のからだのつくりと運動」

	知・技	思・判・表	主体
		動物の体のつくりと動き方について、調べた結果を基に、人と比較しながら考察し、表現している。	

新しい国語四上 研究編P80～ 「ヤドカリとイソギンチャク」

	知・技	思・判・表	主体
	・接続する語句の役割や段落の役割について理解している。 ・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。	◎相互段落の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述をもとに捉えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えを持っている。	進んで段落どうしのまとまりを捉え、学習の見通しをもって、文章の組み立てについて話し合おうとしている。

	知・技	思・判・表	主体
	・段落の役割について理解している。 ・必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出展の示し方などを使っている。	・「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 ◎「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落を作ったり、相互関係に注意したりして、文章の構成を考えている。	進んで段落どうしのまとまりを考え、学習の見通しをもって、リーフレットを作ろうとしている。

言語活動：みんなのイチオシ動物図鑑を集めて、クラスの生き物図かんを作ろう！

授業計画

	学習活動計画
第一次	●動物のからだのつくりと運動 ・人のからだのつくり（骨・筋肉・関節） ・人の体のつくりと比べながら、動物のからだのつくりを調べ、すごいところを見つけ交流する （授業の最後に、多種と共生する生き物を紹介し、国語への期待感を持たせる。） →国語「ヤドカリとイソギンチャク」へ
第二次	●ヤドカリとイソギンチャク（国語9時間） 【展開案】 ①基本的な流れは指導書の通り。 ②指導書の流れではなく、文章全体を見ながら筆者の考えの伝え方の工夫を見つける。 （例）①始めと終わりだけを提示して、印象を交流する。 ②中に着目して、説明文には問いがあることに思い起こす。 ③問いの数、問いと答えのまとまり、それぞれのまとまりの内容を理解する。 ④まとまりとまとまりの関係性に着目しながら、筆者の工夫に気付かせる。 ⑤図鑑づくりに生かしたい、筆者の工夫を言語化して表現する。

	・目的意識として、「クラスの生きもの図鑑を作るために、考えが伝わりやすくなる筆者の書き方を学ぶ」 ・重点指導事項ではないが、他種と共生して生きている生き物がいるすごさに気づかせ、次單元への期待感を持たせるようにする。 ・図鑑づくりを見据え、段落のまとまりを意識させる。 「はじめに」「問い」「答え」「自分の考え」「まとめの呼びかけ」の五段落構成が基本の形。
第三次	●わたしのクラスの「生き物図かん」（国語 9 時間） ・ヤドカリとイソギンチャクの学習をふりかえりながら、自分のテーマを決める。（ヤドカリとイソギンチャクの時から並行読書材を用意しておく） ・図鑑のモデルを示し、「はじめに」「問い」「答え」「自分の考え」「まとめの呼びかけ」の五段落構成のゴールをイメージさせる。 ・みんなの図鑑を生き物図かんとしてまとめ、図書館に掲示するという目的・相手意識も持たせる。 ・本を中心に情報を集め、情報メモに書いていく。 ・集めた情報を元に組み立てメモを作成する。 ・組み立てメモを元に下書きを大まかに作成し、推敲する。 ・図鑑を完成させる。 ・図鑑を読み合い、感想を伝え合う。